

## 2. 学内の諸ボランティア活動の連絡、協力および支援に関する事業

### (1) 学生サポートメンバー(サポメン!)との連携

学生サポートメンバー(通称:サポメン)は、聖学院大学におけるボランティアの活性化を目的としている。サポメン2期生・3期生を中心に個々の学生へのボランティア紹介、相談のほか、自分たちにできる活動を検討し、「ボラ Tea」「オープンキャンパスへのブース出展」「高校生ボランティア交流会での事例発表」「全国学生ボランティアと支援者が集う研究集会での活動報告」等の活動に取り組んだ。

#### i) ボラ Tea

茶菓子を食ベリラックスした雰囲気の中で、ボランティアの魅力・活動について知ることを目的とし、サポメンが昨年度より不定期で開催をしている。

##### ・新歓ボラ Tea

内 容: 学内・外で聖学院生が活動しているボランティア団体 10 団体による活動紹介のプレゼンを実施し、その後、各団体ごとにブースを出し、新入生との交流を図った。

実 施 日: 2014 年 4 月 9 日 (水) 17:00~19:00

参加者数: のべ 40 名 (うち新入生 10 名)

発表団体: 10 団体

- ①ボランティア活動支援センター ②サポメン!
- ③ボランティアアソシエーション・グレイス ④ほたる祭実行委員会
- ⑤復興支援ボランティアチーム【SAVE】(以上学内団体)
- ⑥紙ひこうき ⑦ソレイユ ⑧埼玉学生ボランティアネットワーク~わかたま~
- ⑨きっかけバス埼玉 ⑩匠ボランティア(個人発表)、(順不同)



一部: 活動紹介の様子



二部: 交流会



集合写真

#### ii) オープンキャンパスへのブース出展

※p54に掲載

#### iii) 新入生を対象とした広報活動

新入生に対し大学にボランティア活動支援センターがあることと、ボランティア活動の魅力伝えるべく、入学直後のガイダンス等で、広報活動を行った。サポメン合宿で撮影したデータをもとに、今年は「サポメンジャー」が登場し、ボランティアの魅力を語り、さらに翌週に開催予定のボラ Tea の案内を行った。

・活動内容

- 「学生生活ガイダンス」での動画を使ったセンター紹介  
日程：2014年4月3日（木）

**iv) サポメンミーティング、強化合宿実施日程と内容**

・ミーティング実施日

毎週月曜日昼休み 他、企画に応じて随時ミーティングを実施した。

・強化合宿実施日程と内容

日程：2015年3月9日（月）、10日（火）

会場：東京スポーツ会館 BunB（東京都江東区）

内容： ・一年間の振り返り

- ・2月に行われた「全国ボランティア学生と支援者の集う研究集会」でのサポメン発表の報告
- ・新入生対象「学生生活ガイダンス」で流すVTRの撮影
- ・今年の活動目標の設定



**v) 他大学のボランティアセンターの訪問**

日 程：2014年11月25日（火）

訪問先：高崎健康福祉大学

目 的：ボランティア情報が県内各地から多数寄せられているVSCの情報の管理方法や、その情報量をどのように学生に発信しているのかを学ばせて頂く。今後サポメンと共同でボランティア情報誌・通信のようなものを作成できたらと考えているため、サポメン3期生から1名を同行する。

また、新設された建物内に移転したVSCを訪問し、事務室・フリースペースの活用方法なども実際に見させて頂く。学生スタッフ同士の交流も図りたい。

訪問者：コーディネーター1名、サポメン1名

内 容： ・学生スタッフ同士の交流

・ボランティアセンター紹介

・学内見学

・他、コーディネーター間では、ボランティア情報のまとめ方や、ボランティア保険の加入に関する手続き、窓口での対応方法・時間など、ご指導頂いた。

**vi) 高校生ボランティア交流会での事例発表**

日時：2014年8月8日（金）13:00～16:00

会場：彩の国すこやかプラザ（さいたま市浦和区）

内容：サポメン2名が参加し、高校生、社協職員、社会人など計 50 名程度の出席者に向けて、ボランティア活動内容発表を行ったほか、高校生との交流会に参加した。

主催：埼玉県社会福祉協議会



#### vii) 第3回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会での事例発表

日程：2015年2月26日（木）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（代々木）

主催：独立行政法人 国立青少年教育振興機構

後援：文部科学省、独立行政法人日本学生支援機構

内容：学生分科会7に登壇し、サポメンの活動紹介を行った。その他、それぞれの分科会に参加し、全国のボランティアに取り組む学生との交流を図ったり情報交換を行った。さらに、アクションマーケットに出展し、他大学の学生、学校関係者、NPO・市民活動団体に向けて、センターやサポメンの取り組みを紹介した。コーディネーターは支援者分科会に出席し、新しい学びを吸収した。



#### viii) 成果と課題

- ・今年には学内・外ともにサポメンの活動の充実とともに、センターとサポメン両方の存在や活動内容を広く周知する機会に恵まれた。2期・3期合同で合宿を実施したことで、学生間の壁がなくなり、距離が近くなった。また、新入生を迎えるための企画案を練る上でも、この時期の合宿は効果的であった。日々の短いミーティングでは見えないそれぞれの課題意識が共有できたり、ゆっくりと一年間の振り返りを行うことで、次年度の取り組みを再構築することができた。
- ・サポメンのメイン企画となるボラ Tea は、今後様々な形でボランティアの魅力を発信していく可能性を秘めている。成果としては、「新歓ボラ Tea」に参加してくれた新入生が、「桜プロジェクト3」に申込に来たり、各団体の活動に関心を寄せてくれたことと同時に、団体間の交流の場にもなり、参加者全員にとって有意義な場となった。
- ・「高校生ボランティア交流会」では、今まで経験したボランティア活動の話や、活動を通じて得た学びや変化、成長などを高校生・社協職員ら約50名の前で報告する貴重な機会を得た。終了後の交流会でも、充実した時を持つことができた。成果としては、この会に参加していた高校生一名がこれがひとつのきっかけとなり、本学に入学した。

## (2) ボランティア関連授業への協力

本学では、ボランティアをテーマにした授業が複数実施されている。担当教員より依頼を受けて、下記の授業にてボランティアセンターの紹介やコーディネーターの職能などについて話をした。

日にち	授業名	対象学生	担当教員	講義内容
4月16日(水)	人間福祉総論	人間福祉学科 1年生	古谷野亘教授 相川章子教授	「4年後の自分をイメージする」 ワークのフォロー
4月17日(木)	ボランティア実践論	こども心理 学科	助川征雄教授 佐野正子教授 渡邊正人教授	センターの紹介とボランティアコーディネーションについて
5月21日(水)	人間福祉総論	人間福祉学科 1年生	古谷野亘教授	センターの紹介と身近なボランティアについて
6月24日(火)	ボランティア論A	人間福祉学科 他	川田虎男講師	センターの紹介とボランティアコーディネーションについて
11月11日(火)	ボランティア概論	コミュニティ 政策学科他	川田虎男講師	ボランティアコーディネーターの役割
	ボランティア論B	人間福祉学科 他		
2015年 1月20日(火)	社会福祉 援助技術演習	社会福祉士を 目指す2年生	野口祐子特任教授	・ボランティア活動をするにあたって ・春休みにできるボランティア紹介
1月22日(木)			田村綾子准教授	